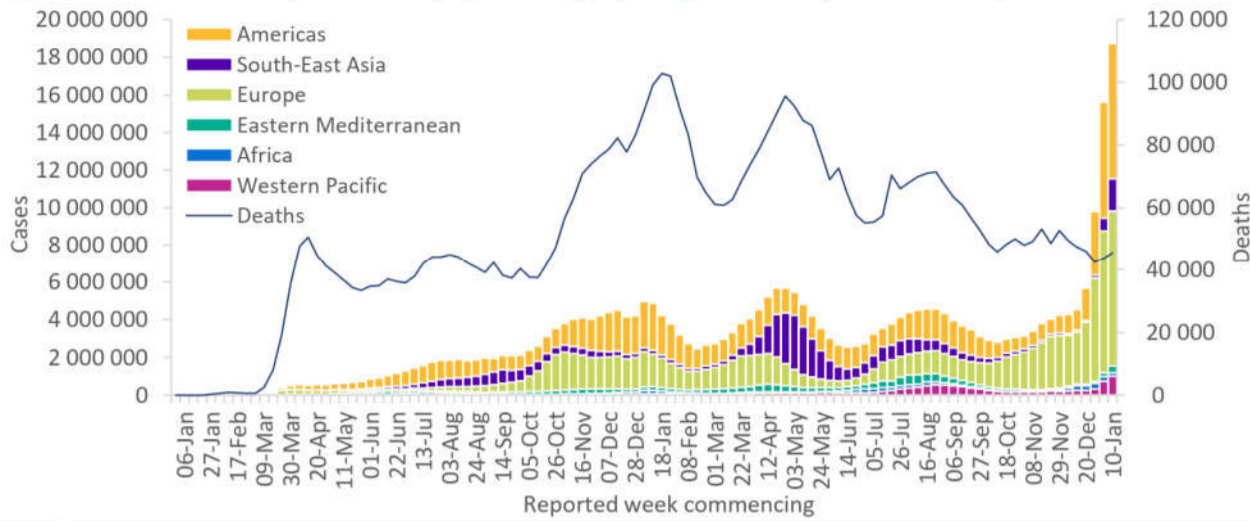




二千二十二年一月二十四日

☆ 遅ればせながらあけましておめでとうございます。コロナ禍での2回目のお正月をいかに過ごされましたか。オミクロン株が異次元の感染拡大を示しています。欧米を見れば予測できたはずですが、予測できても防ぐことはできないというはあるようです。

Figure 1. COVID-19 cases reported weekly by WHO Region, and global deaths, as of 16 January 2022**



**See Annex 2: Data, table, and figure notes

☆ 濃厚接触者の定義と待機期間の変更・・・オミ

クロン株の感染力は非常に高いですが、重篤化しにくいことから、社会活動を維持するために濃厚接触者の待機期間が変更されました。(二月十五日 上

濃厚接触者の待機期間	
濃厚接触者の定義	
同居家族	
室内や飛行機内で長時間接触	
マスクなしの近い距離で15分程度の接触	
自宅や宿泊施設待機期間	
一般	10日
エッセンシャルワーカー	最短6日 検査陰性
医療従事者	0日 勤務前に毎日検査陰性

裕がなくなった場合には、市民やクリニックに濃厚接触者の判定をする余裕がなくなりました。

世界の感染の傾向・・・WHOの統計から、世界的流行の第4波は今までとはケタが違う、オミクロン株の感染爆発によりグラフの縦軸目盛も変わりました。その主座はワクチン接種が先行したヨーロッパ、アメリカにあります。救いは感染拡大に比べ死亡者が比較的少ないことですが、1日4万人を超える死亡者はコントロールできていないと到底言えません。歴史的なスペイン風邪の犠牲者に匹敵するでしょう。2回のワクチン接種は感染予防には不十分でした。WHOの担当事務長は「感染が拡大してから手を打つのではなく、最初から感染拡大を起さないようにする形へと戦術を切り替える必要がある」と言っていました。中国の戦略が正しいといたったのかもしれないがその中国もオリンピックを前にしてゼロコロナ政策にほころびが見え始めています。甚大な代償とひきかえに収束したかに見えたインドの感染もオミクロン株により昨年末から爆発的增加に転じています。オミクロン株は軽症が多いといわれていますが、環境や個人の免疫力の違いにより異なる風邪と言える段階ではないと考えられます。対岸の火事かと思っていた日本でも感染再爆発が異次元レベルで起こっています。一月二十一日より三重県もまん延防止等重点措置地域となりました。

その判断をゆだねる予定です。今はまだ大丈夫のようですが、検査を行い陽性であれば周りのうつつさないような行動をとるのは最初から言われていた当たり前のことです。

☆ 第三回目ワクチン・・・現時点ではオミクロン株にも有効といわれていますので、2回目の接種までで重篤な副反応のなかった方には3回目のワクチン接種をお勧めします。ワクチンはモデルナ製とファイザー製の選択ができます。当院ではモデルナ製は二月十四日からファイザー製は二月二十五日から接種可能の予定です。ワクチンの予約は桑名市が一括して管理します。コールセンターや市のホームページで予約を取ってください。桑名市の広報やHPをまめに確認してください。(桑名市ワクチンコールセンター：0120-755-105 年中無休 9:30-18:00)。

PCRなど検査料	検査料金	当日結果	渡航用英文証明書料 (各国対応)	和文証明書料
渡航者PCR	13000	16000	4000	含む
渡航者抗原検査	7000	7000	4000	含む
PCR	0	0	0	2200
抗原検査	0	0	0	2200
抗体検査	5000	5000	2000	0

☆ PCR検査など無料化事業・・・希望する人には無料で検査をと多くのドラッグストアが参加し始めたワクチン・検査パッケージ等定着事業(VTP)と一般検査事業。三重県でも一般検査事業はすでに始められています。いままでも濃厚接触者やその疑いの方がどこで検査をしていいのか迷うことが多かったと思われる。国は無症状の方にも無制限で検査を行うよう目指しています。当院でも県にこの事業登録を行い、一月二十一日より無症状の方から有症状の方すべての方の検査に対応できるようになりました。濃厚接触者の方は公費で検査が受けられます。無症状の方も検査を無料で受けられます(当面知事が認める間)。しかし・・・検査をする方の体制は十分ではありません。我々は2年間何をしていたのでしょうか。特に問題は検査キットの不足です。優先すべき診療に必要な方が困らない範囲でしか対処はできません。薬局などでも無症状の方の検査を受けられていますのでそちらも活用してください。

☆ オンライン診療のすすめ・・・万が一自宅待機やホテル待機となった場合、独居の方などは特に不安を感じると思われます。当院は感染者を観察する施設として登録してあります。連絡をください。できればオンラインや電話診療での対応をお願いいたします。人流抑制か人数抑制がよくわからない議論が起っています。感染対策は今までと変わることはありません。集まらない。密を避ける。換気をまめに。手を洗い、消毒。マスク励行。厭わずに続けて頑張りましょう。

医院からのお願い

- ★ 電話再診・オンライン診療が利用できます。受付などでご相談ください
- ★ 自宅で検温してください。発熱があればあらかじめ連絡をください!
- ★ 入り口で検温・指消毒・マスクをお願いしています。発熱者は車内待機や発熱外来をお願いすることがあります
- ★ 渡航者のPCR検査はWEBで予約を受け付けています

コロナニュース 20 二千二十二年一月二十四日発行
編集・文責 村松正俊

